

国土交通経済（平成22年11月～23年1月分）の概況

【公共工事受注（12月）】

～低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成21年10-12月期前年同期比8.6%減少、平成22年1-3月期同12.5%減少、4-6月期同10.6%減少、7-9月期同11.2%減少の後、10-12月期同12.4%減少となった。

【住宅着工（1月）】

～このところ持ち直しの動きがみられるものの、依然として低い状況が継続。

←新設住宅着工戸数は、総計66,709戸で前年同月比2.7%増加（8ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成22年1-3月期816千戸、4-6月期773千戸、7-9月期822千戸、10-12月期841千戸の後、平成23年1月期847千戸となった。

【民間非居住建築物着工（1月）】

～このところ持ち直しの動きがみられるものの、依然として低い状況が継続。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成22年1-3月期前年同期比15.9%減少、4-6月期同3.9%増加、7-9月期同22.7%増加、10-12月期同6.6%増加の後、平成23年1月期同12.4%増加となった。

【貨物輸送（11～1月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積）は、2ヶ月ぶりに増加した。鉄道は、車扱は2ヶ月連続で増加し、コンテナは13ヶ月ぶりに減少した。航空は、2ヶ月連続で減少した。

←トラックは、特積が11月前年同月比2.2%増加（2ヶ月ぶり）、宅配貨物取扱個数が11月同4.7%増加（11ヶ月連続）、一般が11月同3.3%増加（2ヶ月ぶり）となった。

←鉄道は、1月前年同月比0.1%増加（3ヶ月連続）、車扱が1月同0.6%増加（2ヶ月連続）、コンテナが1月同0.2%減少（13ヶ月ぶり）となった。

←航空（主要2社）は、12月前年同月比8.6%減少（2ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。航空は、輸出が15ヶ月ぶりに減少し、輸入は増加傾向が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が1月前年同月比3.9%増加（14ヶ月連続）、輸入は1月同15.7%増加（13ヶ月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が1月前年同月比4.7%減少（15ヶ月ぶり）、輸入が1月同2.3%増加（14ヶ月連続）となった。

【旅客輸送（11・12月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JR、民鉄とも2ヶ月連続で増加した。航空は、2ヶ月連続で減少した。

←鉄道は、JRが11月前年同月比1.5%増加（2ヶ月連続）、民鉄は11月同1.7%増加（2ヶ月連続）となった。

←航空（9社）は、12月前年同月比2.0%減少（2ヶ月連続）、幹線が12月同1.3%減少（2ヶ月連続）、ローカル線は12月同2.5%減少（2ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～減少傾向が続いている。

←12月前年同月比15.0%減少（6ヶ月連続）となった。

【観光（11・12月）】

～出国日本人数は傾向増加が続いている。訪日外客数は増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、1月前年同月比2.5%増加（4ヶ月連続）、訪日外客数は、1月同11.6%増加（15ヶ月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内、海外とも増加が続いている。

←主要61社の取扱額は、国内旅行が12月前年同月比2.6%増加（3ヶ月連続）、海外旅行が12月同5.1%増加（3ヶ月連続）となった。